

阿戸地区の『新たなまちづくりプラン』の作成(ワークショップ)の流れ

**平成26年度 ワークショップ**

第1回 ワークショップ 平成26年7月26日(土)  
 テーマ『地域を再発見しよう』～魅力・資源、困っていること…～

第2回 ワークショップ 平成26年10月4日(土)  
 テーマ『まちづくりのアイデアを出し合おう』～魅力・資源を生かす・生み出す取組、問題点の解決策…～

第3回 ワークショップ 平成26年12月7日(日)  
 テーマ『まちづくりのアイデアを掘り下げよう』～将来像、地域でできること、行政で支援できること～

第4回 ワークショップ 平成27年1月31日(土)  
 テーマ『まちづくりの全体計画(素案)をつくろう』～まちづくりの『全体計画(素案)』としてまとめよう～

**成果発表会(平成26年度 ワークショップの成果報告など)** 平成27年3月7日(土)

**今年度(平成27年度) ワークショップの予定**  
 ～プロジェクトを実現するための具体的な手立てを検討します～

第5回 ワークショップ 平成27年5月23日(土)  
 テーマ『保育園跡地活用プロジェクト(その1)』『遊び場プロジェクト』

第6回 ワークショップ 平成27年8月2日(日)  
 テーマ『保育園跡地活用プロジェクト(その2)』『阿戸周遊・情報発信プロジェクト』

第7回 ワークショップ 平成27年9月5日(土)  
 テーマ『保育園跡地活用プロジェクト(その3)』『自然活用プロジェクト』

第8回 ワークショップ 平成27年11月ころを予定  
 テーマ『保育園跡地活用プロジェクト(その4)』『遊休農地活用プロジェクト』

阿戸地区の『新たなまちづくりプラン(案)』の取りまとめ  
**成果発表会**  
 阿戸地区の『新たなまちづくりプラン』の作成

WSの振り返り等…「阿戸地区まちづくりだより」

具体的な行動 (可能な取組は平成27年度からスタートすることも)

「阿戸保育園跡地の活用」などに関する意見を募集しています。

阿戸保育園跡地を、今後どのようにしたらよいとお考えでしょうか。また次回のテーマとなる“阿戸の恵まれた自然を活用した取組”その他まちづくりについて、或いはこの「まちづくりだより」を読んでのご意見、ご感想などをお聞かせください。ワークショップで活用させていただきます。

＜ご意見・ご感想の提出方法＞

- 意見箱での受付…阿戸公民館、阿戸出張所、阿戸福祉センターの3か所に意見箱を設置しています。
- ファックス・メールでの受付…ファックス、メールを、地域起こし推進課宛に直接お送りください。



※ お寄せいただいたご意見は、ワークショップやまちづくりだよりの中で公開させていただく場合があります。なお、ご意見等は無記名でかまいません。また、個人情報等の取り扱いには十分注意し、個人が特定できるような内容では公開しません。

問い合わせ・連絡先

安芸区役所 市民部 地域起こし推進課 (担当: 松原、佐田)  
 電話: (082) 821-4904 FAX: (082) 822-8069 E-mail: ak-chiiki@city.hiroshima.lg.jp



# 阿戸地区まちづくりだより



～阿戸地区新たなまちづくりプランの作成に向けたワークショップについて～ vol. 7

平成27年9月 発行: 安芸区地域起こし推進課

(※)

第7回ワークショップ(WS)を9月5日(土)に開催し、阿戸地区のまちづくりの具体化に向けて、『阿戸保育園跡地の活用(前回、前々回に引き続き)』と『自然活用』について2つのチームで検討しましたので、そのあらましを紹介します。

また、ワークショップの冒頭で、前回(第6回)記入していただいた「参加意向&できることシート」の記載内容や他地域におけるイノシシ等の野生鳥獣の処理加工施設の事例などを紹介しました。A・Bチームでの具体的協議内容は、2、3頁をご覧ください。

※ワークショップ(WS)とは?

参加者が自由に意見を出し合い、互いの考えを尊重しながら、意見・アイデアをまとめ、計画や提案などをつくること、またはその集まりのことをいいます。

第7回ワークショップのプログラム等(要点)

日時: 平成27年9月5日(土) 14:00~16:00 会場: 阿戸公民館  
 参加者: 住民の皆さん17人、安芸区役所8人、進行役2人

はじめに

- 前回の振り返り
- 今日のプログラム

具体的な手立ての検討(チームごと)

Aチーム

『保育園跡地活用プロジェクト』の検討(その3)

- 実際に動く管理運営体制
- まず取り組むこと、次に取り組むこと
- 維持管理、資金の確保
- 体制などのまとめ

Bチーム

『自然活用プロジェクト』の検討

- 主な取組
- 内容の掘り下げ
- 担い手、実現手法など
- 次回のテーマ

[参加意向&できること・アイデア(シートへの記入:共通)]

全体会

- チームごとの発表、意見交換
- 次回の案内、終了



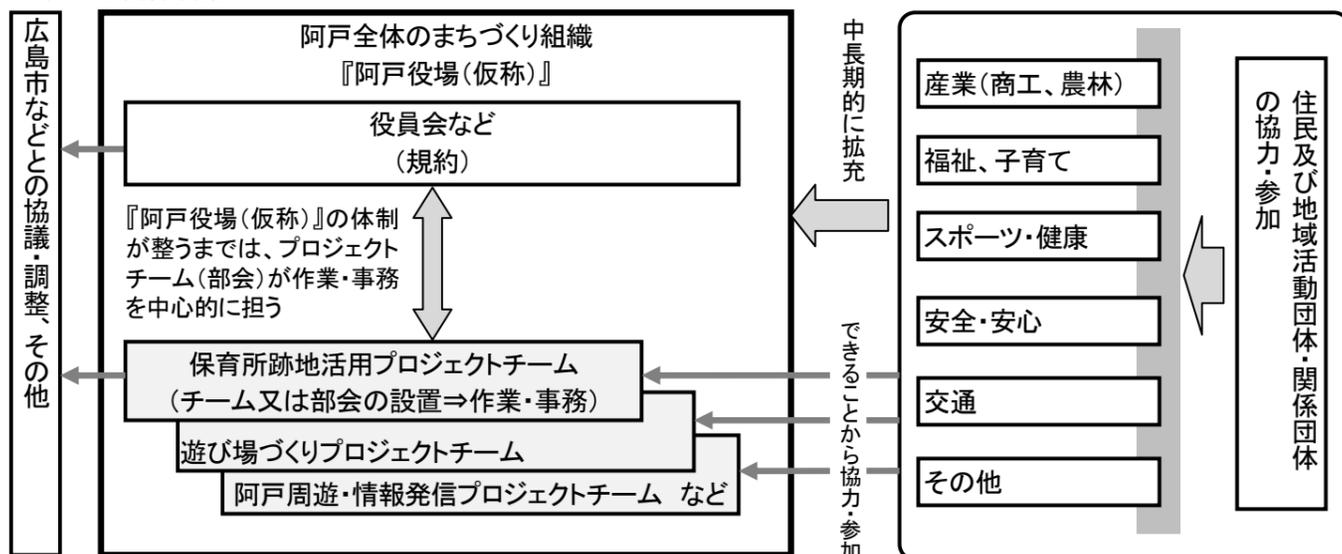
【第7回ワークショップの協議の内容】 ※ 以下に書かれている内容は、ワークショップの参加者から提案されたアイデアです。

## Aチーム『保育園跡地プロジェクト』(その1)について

### 【実際に動く管理運営体制】

- 保育所跡地の活用などのプロジェクトを動かすため、阿戸地区のまちづくりを考え、受け皿となる組織『阿戸役場(仮称)』の立ち上げ
  - ⇒ 具体的な作業はプロジェクトチーム(保育所跡地活用など)が、『阿戸役場(仮称)』を構成する部会などとして、企画立案・調整などを行う
- 『阿戸役場(仮称)』は、中長期的な観点から段階的に体制を拡充(地域活動団体・関係団体の参加)
  - ⇒ 産業(商工、農林)、福祉、子育て、スポーツ・健康、安全・安心、交通などの機能(部会等)を持つ
  - ⇒ 住民・地域で取り組むこと、行政などとの協働を進めることなどを企画立案、協議・調整し、実行する

### ■管理運営体制案



### 【保育所跡地を活用した取組】

#### <調理室活用検討チーム>

- 調理室の活用を多面的に検討(様々な可能性)
- 食品加工・衛生に関わる法制度などの整理

#### <地域サロンチーム(遊戯室・保育室の活用)>

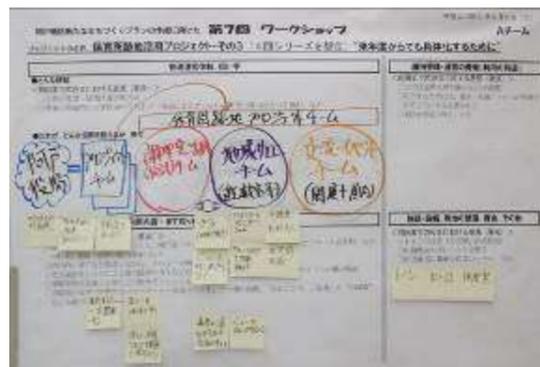
- 高齢者、子ども+大人、世代間交流
- 住民などが自由にお茶を飲めるサロン
- どのレベルのサロンをつくるか、サロンのあり方を多様に検討
- 木工・紙すき等の手づくり体験スペース(Bチームの提案)

#### <交流・イベントチーム(「園庭+屋内」の活用)>

- 定期的なバーベキュー・交流イベント、ピザ窯の設置
- 「まるごと市」と連携した“日曜市”、遊び場

#### <その他>

- カフェなどの検討…メニューは多くあげておく
- 具体化する取組(メニュー)の整理、タイムスケジュールの作成
- 事業が進むことになれば、当面、トイレは仮設でもOK
- 園庭などの草刈りをみんなで行う(活用することを前提とした草刈りイベント)
- 施設整備: トイレ、出入口、調理室など



保育園跡地活用の検討

[参加意向&できること・アイデアシート] ~参加者に自らどんなことができるか 記載してもらいました~

- ・ 園庭の整地、草取り、芝張り
- ・ 草取りをイベントで実施+交流
- ・ 子育てサークル(外遊び)
- ・ イベントのときの手伝い、販売の手伝い
- ・ イベントへの参加
- ・ 会議・打合せへの参加
- ・ 広報活動
- ・ 地域サロンのあり方を考えること など

## Bチーム『自然活用プロジェクト』について

### 【主な取組内容】

~前回までのアイデア~

- ホタルの里づくり ○ 名水の活用(里づくり) ○ 阿戸の生き物図鑑(又はマップ)づくり
- 自然などを生かしたコースづくり、散歩道づくり、案内表示板の整備

#### ■追加のアイデアの提案として、『水で楽しむ』が出ました

- ・ 川の魅力(川をきれいに)、鳥が来れば、それも魅力に
- ・ 地域に住んでいる人には魅力が見えない面も(外部の人との交流)
- ・ 水を溜めて遊べる環境づくり

※ 留意事項: マムシ、大雨のときの増水、川の危険性など

### 【内容の掘り下げ】

#### ルートづくり

<魅力あるルートの設定>

- 歴史探訪
- 石仏めぐりルート
- 田舎レストラン・山のパン屋ルート
- 名水、あーと村ルート
- 山登りルート など

<整備・管理>

- ルートのマップづくり、動植物の紹介(マップ)
- 案内板の設置
  - ・ 製材所と連携(板など)
  - ・ 行政の支援
- 草刈り、樹木の管理 など

<地域協働・担い手>

- 地域に周知(賛同、参加)
- 専門的知識を持った人の参加
- ガイドボランティアの育成
- 公民館とタイアップ
  - ・ 阿戸紹介チーム、あときずなボランティア(AKV) など

#### ホタル

- ホタルの観賞、ホタル祭り
- ホタルが生息しやすい環境づくり、阿戸全体でホタルを育てる意識の醸成
- ※ 留意事項: 幼虫の飼育(難しい面も)、見に来る人が増えると迷惑になることも

#### 工作(木工、紙すき)

- 木を使った工作(つくる楽しみ)、アシを使った紙すき体験
- 公民館の事業、あーと村での体験
- 保育園跡地の活用(木工・紙すき等の手づくり体験スペースの確保)

### 【担い手、その他】

- 色んなことを行っている人に上手く参加してもらう
- あーと村+有志、公民館の協力
- あーと村の活用
- 大人や家族が楽しめるオートキャンプ場、ログハウス(保育園跡地の活用も)

[参加意向&できること・アイデアシート] ~参加者に自らどんなことができるか、記載してもらいました~

- ・ 打合せ、活用案の検討に参加する
- ・ 地域の方からの情報集め
- ・ ルート作りや確認、整備への参加
- ・ 実際に体験する・イベント等々への参加
- ・ 参加、利用の声掛け
- ・ 施設管理の手伝い(休日、掃除、草取りなど)
- ・ 自然環境学習として、ホタルの飼育を行っているため、引き続き公民館の協力を得ながら取り組んでいきたい



自然活用の検討